

どうぶつビンゴ（イラスト版・フリーなし） 進行台本

対象年齢	年少～小学校１年生 ※ビンゴに慣れてきたら
目安時間	約 10 分～15 分（人数に関わらず楽しめます）※詳細は『遊び方ガイド』参照
登場する動物	12 種類（ライオン、うさぎ、象、熊、キリン、羊、ひよこ、りす、犬、猫、パンダ、豚）
準備するもの	① ビンゴカード（人数分） ② コールカード（A4 用紙 12 種類） → 折って箱や袋に入れる。 ③ ○をつけるためのペンやシール等 ④ 黒板等に貼るためのテープ・マグネット （必要に応じて） ビンゴ見本 進行台本/クイズヒント集

■ はじめのあいさつ & ルール説明

動 き	声 が け
カード配布 書き終えるのを待つ	「まずはカードの下のところにお名前を書こうね!」 「書けたお友達は、ペンを置いて先生を見てね」
ルール説明	「今日は『どうぶつビンゴ』をするよ!」 「先生が出すどうぶつと同じ絵を、自分のカードから探してね!」 「同じどうぶつが自分のカードにいたら、 【ペンの時】 ぐるーっと○をつけてね!」 【シールの時】 シールをペッタンしてね!」
状況により: 「ビンゴ見本」を見せる 黒板等に貼る 絵を指す 縦の列を指して 横の列を指して 斜めの列を指して	「この絵を見てね」 「○をつけていって、○が 3 つ並んだら『ビンゴ!』だよ!」 「たてに 3 つ並んでもビンゴ!」 「よこに 3 つ並んでもビンゴ!」 「ななめに 3 つ並んでもビンゴ!」
ビンゴの説明	「まんなかを通っても、通らなくても、○がまっすぐ 3 つならんだら 『ビンゴ!』だよ!」 「ビンゴになったお友達は、ゴールだよ!」 「ビンゴになったら、大きな声で『ビンゴ!』って先生に教えてね!」

💡 ビンゴがはじめての場合は、「ビンゴ見本」を使用して説明することをおすすめします。

💡 引いたカードは、黒板や壁の見やすい場所に並べると子どもが自分でも確認しやすくなります。

■ここからゲームスタート

<コール形式：イラストを引いて掲示> (クイズなしで絵を見せるのみ)

イラストカードを引く 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「最初のどうぶつは……(例:)ライオンだよ」 「このライオンさん、みんなのカードにいるかな？」 「ライオンを見つけたら、○をつけてね」 「すぐに○がつかなくても大丈夫だよ!」 「さあ、次のどうぶつはだれかな〜?」
--------------------------------------	--

<クイズ形式：クイズを出してから掲示> クイズヒント集 ご活用ください!

イラストを引く (見せない) イラストを見せる 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「先生がどうぶつのクイズを出すよ〜、よく聞いて当ててね!」 「最初のどうぶつは…『ガオーッ!』とても強そうな鳴き声だよ!」 「だーれだ?」 「正解!ライオンさんです」 「みんなのカードにライオンさんはいるかな?」 「ライオンを見つけたら、○をつけてね」 「すぐに○がつかなくても大丈夫だよ!」 「次はどのどうぶつがくるかな〜?」
---	--

■盛り上げ声かけ (状況に応じて選択)

「つぎのどうぶつで○がつくこともあるから、よく見ていてね」
「どこにいるかな?見つけられるかな?見つからなかったら先生に教えてね〜」
「分からなくなっちゃったら、黒板のカードを見てね!同じどうぶつがいるよ」
「あと1つでビンゴのお友達はいらなかな〜?」「ビンゴになったら『ビンゴ!』って言ってね!」

■ビンゴが出たとき

「おっ!ビンゴ一番乗り!おめでとうーっ!!」
「黒板のどうぶつさんを見て、マルを忘れているところがないかチェックしてみてね!」
「まだビンゴになっていないお友達も、がんばれ!」
「ビンゴになったお友達も、つぎのどうぶつを見つけて○をつけながら、まだのお友達を応援してね!」

■おわりのあいさつ

「みんなビンゴになったね!今日のどうぶつビンゴはこれでおしまい!」
「上手にどうぶつさんを見つけれられたね。頑張ったみんなに、大きな拍手ーっ!!」



時間があったら、『工作ビンゴ』にもチャレンジしてみてね!
ゲームの進め方や、詳しい遊び方は「遊び方ガイド」にまとめてあるよ!
「クイズヒント集」あわせてチェックしてみてね!



制作・配布:ビンゴロウ